

まちづくりディスカッション in くみやま (住民討議会) 実施報告書



実施日:平成 26 年 2 月 1 日(土)
午前 10 時～午後 4 時

実施場所:久御山町役場 5階
コンベンションホール

久御山町総務課

1 まちづくりディスカッション in くみやま(住民討議会)の概要

実施日時：平成 26 年 2 月 1 日（土）
午前 10 時から午後 4 時

場 所：久御山町役場 5 階 コンベンションホール

討議テーマ：「久御山町をもっと元気にするには」

テーマ① 久御山町の好きなところ、嫌いなところ

テーマ② 住民ができる久御山町の魅力アップ大作戦

テーマ③ 魅力アップ大作戦における住民と行政との協働の在り方

参加人数：17 名（男性 7 名、女性 10 名）【参加予定者 20 名】

1 班：城美早、佐藤健一、野口薫、薄井正、齊藤昌子

2 班：町尾けい子、内田美知代、仁張勲、杉本貞子

3 班：菅原真由美、内田盛夫、石川浩、田畑綾子

4 班：森本学、遠山智栄、黒金誠、畑板泰子

男女構成：男性 7 名、女性 10 名

地域構成：大橋辺 1 名、相島 1 名、東一口 2 名、西一口 1 名、佐山 6 名
林 3 名、下津屋 2 名、栄 1 名

年齢構成：30 歳代 3 名（男 1・女 2）、40 歳代 3 名（1・2）、50 歳代
2 名（1・1）、60 歳代 3 名（2・1）、70 歳代 6 名（2・4）

参加者選出方法：住民基本台帳より 19 歳以上の男女 1,000 名を抽出し、
参加依頼書を送付（参加希望者 51 名）。
参加希望者の中から抽選により 20 名の参加者を選出。

討議進行方法：

- ① 年代・性別のバランスを考慮して 4～5 名の 4 班に分ける。
班毎にコーディネータ（久御山町職員）が入る。
- ② 町職員が情報提供者になり、町の概要や議題等のテーマに関する説明を受ける。
- ③ 班毎に進行役、記録係、発表者を決める。
- ④ 班毎に討議用紙と付箋を使い、意見の提案・集約を行う。（50 分）
- ⑤ 午前中にテーマ①の討議結果を発表し、テーマ②③の討議後全体の
討議テーマ「久御山町をもっと元気にするには」の結論を発表。

当日進行：

- 10:00 開会
- 10:20 議題説明と情報提供
- 10:35 自己紹介と進行役、記録係、発表者などの協議
- 10:50 テーマ①に対する討論
- 11:40 テーマ①の発表（各班 5 分程度）
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 テーマ②に対する討論
- 13:50 休憩
- 14:00 テーマ③に対する討論
- 14:50 休憩
- 15:00 発表内容をまとめる討論
- 15:20 発表（各班 約 5 ～ 1 0 分）
- 16:00 閉会

2 討議結果

1 班

◎「久御山町の好きなところ、嫌いなところ」の洗い出し
好きなところ

①人が少ない…人が少ないため人と人との付き合いが残っている。

(そのため成人式が皆友達で楽しかった。)

(PTA活動が活発で地域で子供を見ている。(御牧地域))

※人が少ないゆえに役場に相談したら、話が伝わりすぎるかもという心配もある。

②野菜…ネギや淀大根など野菜がおいしい。

③自然が多い…流れ橋や田んぼが多く、高い建物がないために、心が落ち着く。

④行政…水道、税が安い、ごみも分別は必要だが、ちゃんと回収してくれている。

⑤交通…高速道路の入り口が近くにあり、車ならどこに行くにも便利。



嫌いなところ

①集まる場所がない…ふるさとフェアがなくなり残念。日ごろ社会参加していない人の行く場所がない。

②中学生の給食がない…育ち盛りの子どもたちだから必要では。

③地理…宇治・城陽・伏見など観光地が近いのに「久御山町ってどこ」と聞かれる。

④生活面…田んぼでの野焼きがまだあり火事と間違えたり、反対に火事が気づかれなかったなどがあった。

⑤道路…街灯が少なく、見通しが悪い。

⑥病院…総合病院が早く来てほしい。

⑦交通…鉄道がない。役場などに行くのにバスの便が少ないなど。



上記の意見の結果「野菜と人を呼び込む観光」で討議テーマの「久御山町をもっと元気にするには」を検討し、「くみやまとれとれ元気村大作戦」を提言します。



「くみやまとれとれ元気村大作戦」

サブテーマ：お年寄りから幼児まで、東と西の交流
(要旨)

「野菜がおいしい」と「観光に来ていただきたい」の2つのポイントから久御山町を元気にする方法を検討しました。

作戦名は、「くみやま」の読み方が解らない方や小学生のためにひらがな書きにして、「とれとれ」は、野菜をイメージして決定しました。



サブテーマは、1号線を挟んだ東部地域と西部地域で文化が異なるため、交流を活発にしたいと思いからです。

内容は3本柱で

- 1) フリーマーケット…久御山産品の販売
- 2) B級グルメ（久御山産野菜を使ったもの）
- 3) イベントの開催



実施場所：まちの駅クロスピアくみやま

（あまり一般の方の利用が少ないクロスピアくみやまを利用する。交通の便が良いバスターミナルやイオンがあるので開催を知らない人も呼び込める）

実施時期：季節ごとに、土曜日か日曜日の半日開催することで、出店者も来場者も気軽にできるようにする。

実施内容：

フリーマーケット…農家の出荷の残りや家庭菜園の食べきれない野菜など、刃物、工具など工業でも良い製品があるのにあまり知られていないものを。

B級グルメ…久御山町にはおいしい野菜が多いのに、食べ方を知らないものが多く、試食会を兼ねて販売。

イベントの開催…フリーマーケットでの野菜の販売などを大人が見ている間に子どもが退屈しないようにするイベント。例えば、中学校・高校のブラスバンドの演奏やNTT野球部による野球教室など。

また、街コンを開催（今までふるさとフェアなどでも子供と高齢者は来るが、20・30歳代が来ないので来てもらい永住に結び付ける）。

実施方法：町・JA・商工会の協力を得ながら実行委員会形式で行う。経費は、出品者が出店料を出して運営費に充てて実施します。そして、行政等は、「B級グルメなど開催に向けてどのような団体があるのか」や「手続き」、「広報誌・ホームページ・学校新聞等に掲載」、新聞社への情報提供・掲載依頼などを担当するなど協働して実施していきます。

2 班

◎「久御山町の好きのところ、嫌いのところ」の洗い出し
好きのところ

- ①畑が多い。
- ②イオンのおかげで買い物がしやすくなった。
- ③道ができて行きやすくなった。
- ④夕日がきれい（木津川の堤防から）。
- ⑤いきいきホール・ゆうホールなど健康づくりや勉強する場所がある。



嫌いのところ

- ①道の悪いところが多い…違法駐車があつて淀駅まで行きにくい。車両優先で歩行者や車いすが通行しにくい。
- ②のってこバス…東路線では乗客が少ない場合が多く、必要でない地域もある。優先を考えて運行する必要がある。

上記の意見の結果、「夕日を見ながら木津川の堤防をウォーキング」で討議テーマの「久御山町をもっと元気にするには」を検討し、「パワフル in くみやま」を提言します。



「パワフル in くみやま」

(要旨)

町民の健康と町の自然を全国にアピールする方法として、サンライズウォーキングとサンセットマーケットを実施します。

この事業は、若い世帯や町外の方に久御山町の良さを知ってもらうとともに住民と一緒に楽しめるような、久御山の美しい夕日を使っの開催するものです。



内容は、サンライズウォーキングと
サンセットマーケットの実施です。



○サンライズウォーキング（週に2・3回）

実施場所：河川敷

実施内容：住民の健康維持と健康への意識向上に向けてウォーキングで河川敷に集まりみんなでラジオ体操を実施。そして、参加ごとにハンコを押すなどポイントを付与することで、継続への意欲を起こさせます。

実施方法：住民は、皆に声掛けをして広めるとともに、それぞれの地域でコースなどを考えて、同じ時刻に集合する。そして、行政は、周知のための広報とポイントを付与した時の記念品（いきいきホール使用券など）の提供することで協働をして実施します。

○サンセットマーケット（春・秋の2回）

実施場所：夕日がきれいで自然豊かな場所

実施内容：フリーマーケットや花づくり講習会、子供がのびのびと大きな画用紙に自由にお絵かきできるようにするなど、久御山町の自然の良さを町内外の人に伝えるのを目的として実施。

実施方法：住民は、声掛けやフリーマーケットの物品提供、若い方も参加したいと思うようなかわいいチラシを作る。そして、行政は、広報、ホームページ、チラシの配布など参加を促進する努力、そして5周年など記念の回に有名人等と呼べるような補助をすることで協働をして実施します。



3 班

◎「久御山町の好きなところ、嫌いなところ」の洗い出し
好きなところ

- ①自然が多く、新鮮野菜を食べることができる。
- ②交通面は、整備されていてよい(東西南北思うところに行ける)。
- ③高齢者対象の、いきいき大学があって楽しいし、ふるさと教室などがある。



嫌いなところ

- ①西部と東部の地域の交流が少ない。
- ②のってこバスが乗車している地域と、だれも乗らない地域がある。
- ③若者が流入してこない。
- ④鉄道敷までが遠く鉄道敷があれば。
- ⑤住民同士の交流が少なく挨拶ができていない(知っている人にはするが、知らない人にはしないので挨拶が少ない)。
- ⑥税制面で収入アップする方法を(若い方が流入できるよう住宅開発を)。
- ⑦乳幼児(6か月)までのケアは多いが、それ以降サービスが減少する。



上記の意見の結果

「道路整備ができているのでそれを中心に対応すると同時に大気汚染の問題も解決。」
「のってこバスが手を挙げて停まるシステムやチケットタクシーなどの取り組みができないか。」

「久御山町のサービスは、職員の方が丁寧に説明してくれているので、他市町村よりいい。」

「広報・ホームページでの発信だけでなく、高齢者や子どものことを発信するものを出して広報に努めて。」

「まちの駅を中心にみんなが集まれるように活用できないか。」

「行政は、もう少し工夫のある歳出ができないか。」

で討議テーマの「久御山町をもっと元気にするには」を検討し、

「クロスピア盛り上げ大作戦」 & 「安心・安全なまちづくり」

を提言します。



「クロスピア盛り上げ大作戦」&「安心・安全なまちづくり」

(要旨)

「クロスピア盛り上げ大作戦」で、久御山町の伝統食や野菜を使ってクロスピアくみやまを盛り上げ、「安心・安全なまちづくり」を目指すために実施する方法を討議した結果、下記の様なことを実施していくことになりました。

◎クロスピア盛り上げ大作戦

- ・もろこの焚いたものやお寿司などを使った商品開発。
- ・野菜を使ったソフトクリームや淀大根のフライの販売。
- ・野菜の販売の一本化（クロスピアと旬菜の里）を共同にして大規模に野菜を置く場所を設け、多くのものを販売できるようにすることで、集客力を高める。
- ・体験型のイベントを実施して収穫や販売を行う事業をする。
- ・広域に情報を発信するためにインターネットやコンビニを使って宣伝していく。
- ・子どもが集まって楽しめるような収穫体験を行えば親も集まるとか、地域のお祭り、料理教室など親子で地域も参加してもらえるような体験型。
- ・住民の参加は、商品開発や知識、労働力提供として、口コミ宣伝や看板立てなどで協力していく。
- ・行政は、農協、商工会と連携をとって場所の提供、ネットでの広報、安全面を見ていく。

◎「安心・安全のまちづくり」

- ・地震の時の防災訓練は行ったが、水害に対しての見直しが必要では。
- ・地域の人たちで助け合いをする必要があるので、地域の人が近所づきあいをとおして人間関係を確立する必要がある。
- ・行政は、避難経路の水害経路を再度検討、非常電源の位置は大丈夫かなど再度水害に対しての見直しをする必要がある。
- ・道路の街灯の設置、自転車が走りやすいように区画割りなど整備を。
- ・公園整備として緑を多くすると同時に、椅子を置くなどして高齢者から子どもまでが集える場所に。
- ・自転車の法律が変わったので、講習会を開くとともに、安全面の周知。
- ・健康のために、年中使えるプールにならないか。
- ・交流が必要なので、1・2時間程度でよいので地域の人たちが交流できるような催しが必要では。
- ・住民は、できるだけ表に出て交流を図る努力が必要。（それが自分も他人も助けることになる。）
- ・行政は、設備面の見直し・充実、そして住民が行う事業への補助。



4 班

◎「久御山町の好きなところ、嫌いなところ」の洗い出し

好きなところ

- ①自然が豊かで、平地が多く、高齢者が住みやすい。大型ショッピングモールもあり
単身赴任者など生活がしやすく便利。
- ②生活交通面は、のってこバスがあって生活としては不便がなく、京都などにも行き
やすく、高速道路があり便利。駐車スペースも確保されている。

嫌いなところ

- ①アミューズメント施設など楽しむ施設がない。
- ②ペットボトル・缶などの放置ごみが意外と多い。
- ③古紙回収などが意外とわからない。
- ④保険証が財布等に入らないのでカード化をしてほしい。
- ⑤最寄駅の中間地点なのでどうしても不便になっている。
- ⑥自転車通勤をしていると暗く、危険な場所が多い。
- ⑦まちの駅が、観光エクスプレスのようなものが停車いただける施設にする必要があ
る。

上記の意見の結果、「住民同士の繋がりと福祉委員の充実を」で討議テーマの「久御山町をもっと元気にするには」を検討し、「みんなおいでよ 久御山」を提言します。



「みんなおいでよ 久御山」

(要旨)

住民のつながりとバスの利用をしながら、クロスピアくみやまを中心に東西交流を活発にして行くことを目標とします。

大事な住民同士の交流を向上させるために、現あるイベントと施設のいいものは残し・利用、そして新しいものを考えようと検討しました。

実施場所：ゆうホール・クロスピア・あいあいホールなどの既存建物を利用する。

実施内容：現在行っている親子教室・母親教室、各種サークル（生花等）を入りやすくすることで、若い方や転入者がなじみやすくする。

商工会を通じて企業との交流を図っていく。そして企業にも久御山町の魅力を知ってもらう。

実施方法：住民は、区長、民生委員、福祉委員さんを中心にイベントの案を出して既存の建物等を活用して実施します。また、行政は、安全面の管理やPRをするとともに、住民と企業をつなげるための調整をすることで実施していきます。

「みんなおいでよ久御山」は、以下の討議内容を実現するために実施していきます。

- ・転入者等にとって町の施設を利用することが難しい。最初に気軽に施設を利用するイベントがあれば、あとは利用しやすくなる。
- ・イベントを開催するための、街灯の充実など安全確保を行政が行う。
- ・高齢者や子どものケアを民生委員さんや福祉委員さんが担当。同時に福祉委員を立ち上げるなど充実も必要。
- ・クロスピア久御山などの既存建物を利用し、バスで来場してもらうことにより、のってこバスの利用も増加と交流が増える。
- ・クロスピアの利用については、町と住民で話し合いや検討会を設置し、クロスピアを盛り上げる必要がある。
- ・企業見学会の開催により子供から高齢者までののってこバスを利用するとともに、企業にも声をかけてのってこバスに乗って久御山町の施設を紹介してもらえば、のってこバスの活用にもなるのでは。



3 住民討議会参加者アンケート結果

1 参加された感想をお聞かせください

- | | |
|------------|----|
| ①よかった | 16 |
| ②どちらともいえない | 1 |
| ③良くなかった | 0 |

自由記入

- ・いろいろな意見が聞けたから。
- ・ぜひ今後も参加したいと思います。知らないことをいっぱい知ることができ良かったです。
- ・また参加したい。
- ・自分達で立ち上げる事。
- ・久御山の知らない一面を知れました。違う世代の方とお話しができたのが楽しかった。
- ・町のことを考えるよいきっかけになりました。
- ・楽しかった。町民の声が聴けてよかった。

2 参加動機についてお聞かせください

- | | |
|---------------|---|
| ①テーマに関心があったから | 7 |
| ②無作為抽出で選ばれたから | 3 |
| ③町に要望等があったため | 5 |
| ④その他 | |

- ・面白そうだったから。
- ・電話があったから。
- ・行政に協力したいため。
- ・久御山町について色々知りたかった。

3 この住民討議会は、住民の声を行政に伝える手段として適していると思いますか

- | | |
|---------|----|
| ①適している | 15 |
| ②わからない | 1 |
| ③適していない | 1 |

4 一日討議していただきましたが、時間はどのように感じましたか

- | | |
|--------------------|----|
| ①ちょうど良い | 14 |
| ②長い | 0 |
| ③短い（開始時間を早めて時間を長く） | 2 |
| ④短い（2日に分けて時間を長く） | 0 |

自由記入

- ・ちょこちょこあってほしい。
- ・長いように思いましたが、短かった。

5 会場の雰囲気はどうでしたか

- | | |
|------------|----|
| ①あまりよくない | 0 |
| ②よかった | 17 |
| ③どちらともいえない | 1 |
| 自由記入 | なし |

6 発言はできましたか

- | | |
|--------------|----|
| ①できた | 17 |
| ②あまり発言できなかった | 0 |
| ③その他 | |

7 その他ご意見、ご感想があれば

- まちづくり会議の第2弾があれば参加してみたいです。楽しかった。活発な意見交換でした。
- 久御山町は知名度が低いです。よく久美浜と間違われます。イベントなどの広報は、町ホームページだけでなくもう少し広い範囲の人が見るような場所にした方が集客力が高いと思います。6か月から小学生までの行政サポートがよくわかりません。保育園などの入園資格などわかりやすい情報がほしいです。また、親が病気の時、子供もあずかってもらえたりするサービスもほしいし、病児保育などの情報を下さい。
- 正直な意見が出たように思います。
- いろいろ聞かせていただいて良かった。年齢の若い人とも交流ができた事が良かった。
- 信貴町長が久御山町をどうしていきたいのかをお聞きしたい。
- また、住民参加の機会を作ってほしいです。
- また、こういう機会を作ってほしい。
- 年齢が色々な方が集まり、色々な意見が聞けて良かった。
- 良い勉強になりました。班の方も年齢層様々でしたのが。また機会があれば参加したいと思います。職員さんのフォローもすごく助かりました。今回出た意見が、ぜひ、実現されることを願います。
- 自分は、話が出せるきっかけを作ってもらって良かったです。
- 独身のため、街コンをして下さい！！
- 発表の声が町の行政とかに役立てばいいと思う。
- 1回や2回の会合ではわからない？

4 参考資料

- ① 参加依頼書、参加決定通知書
- ② 当日説明資料（住民討議会について、久御山町の概要、進行予定表）
- ③ 当日の写真